



重文 黒糸威胴丸具足(本多忠勝所用)1領
三河武士のやかた家康館

この具足は、徳川四天王の一人として家康と共に天下統一を果たした本多忠勝(1548—1610)が着用した具足である。胴は蝶番付の二枚胴で鉄製黒漆塗の切付板札に黒糸で素懸に威し、立拳の前が三段で後は四段、衝胴は五段に仕立てる。草摺は革の切付板札を七間五段下りにする。このような実用性を重視した形式は戦国時代より流行する当世具足の特色である。

五十余度の戦にかすり傷一つ負わなかったという忠勝が、動きの速さ、実用性を考慮して作らせたものと思われる。又兜の乾漆造の大鹿角の脇立と肩から擗がけにする大念珠飾りは、自由闊達なデザイン、個性を強調する当時の時代意識を今に伝えている。

(三河武士のやかた家康館 学芸員堀江登志実)

目 次

●昭和63年度愛知県博物館協会総会報告	2
●昭和63年度東海地区博物館連絡協議会について	3
●新規加盟館紹介 岡崎市美術館	3
●協会加盟館からのお知らせ	4

昭和63年度

愛知県博物館協会総会報告

昭和63年度愛知県博物館協会総会が、5月20日(名)名古屋市中区栄王山通り8-19の「王山会館」で開催されました。以下に総会の概要を御報告します。

1. 会長挨拶……山田五夫氏(愛知県陶磁資料館館長)
2. 来賓挨拶……高橋家利氏(愛知県教育委員会文化財課課長補佐)
3. 表彰

名古屋市博物館	安達義信氏
博物館明治村	佐野 勲氏
以上功労賞	
名古屋海洋博物館	山田国雄氏
以上奨励賞	
前愛知県博物館協会会長 日下英之氏 感謝状	
4. 新規加盟会紹介

電気文化会館
半田空の科学館
ミツカン酢の里
南知多ビーチランド
メナード美術館
國盛酒の文化館
5. 議題(座長 愛知県陶磁資料館館長 山田五夫氏)
 - (1) 昭和62年度事業報告
 - 昭和62年度収支報告(監査報告昭和美術館)
 - (2) 役員改選

《新規役員名簿》

役職名	館(園)名	代表者名	備考
理事	愛知県陶磁資料館	館長山田五夫氏	会長
理事	熱田神宮宝物館	館長山本文彦氏	副会長
理事	三河武士のやかた家康館	館長瀧本浩成氏	
理事	市立名古屋科学館	館長岡田 博氏	
理事	名古屋市博物館	館長浅井岬一氏	
理事	徳川美術館	館長徳川義宣氏	
理事	日本モンキーセンター	所長河合雅雄氏	
理事	博物館明治村	館長関野 克氏	
理事	武豊町歴史民俗資料館	館長磯部幸男氏	新規
理事	豊橋市美術館	館長河合正樹氏	
理事	一宮市博物館	館長花木為雄氏	新規
理事	でんきの科学館	館長帆高寿壮氏	新規
監事	愛知県文化会館美術館	館長鎌谷正衛氏	
監事	昭和美術館	館長柳沢幸輝氏	

(3) 昭和63年度事業計画

昭和63年度収支予算

以上3件事務局より説明の後、いずれも承認されました。



総会終了後、中日新聞本社文化部次長の加藤龍明氏を講師とし、「近くて遠い博物館—新聞からの距離—」と題して講演会が開催されました。内容は博物館とメディアのかかわりをてがかりとして、新聞社の組織や編集局の組織の説明をされた後、博物館のマスメディアの活用要件や新聞社側からの博物館や学芸員への期待等、情報センターとしての博物館と情報媒体としての新聞の立場のよりよい関係を保つための方法について約1時間講演されました。講演の後、メナード美術館、常滑市民俗資料館、愛知県文化会館美術館、愛知県陶磁資料館の各館より、新聞報道の影響や美術マップ・ガイド、展覧会の情報を新聞社に提供する場合のイベント性の問題等質疑応答がなされました。

午後4時30分より、懇親会に移り各館の情報交換及び欲談がなされ、午後6時頃閉会となりました。(岡田記)



《役員改選に伴う新実行委員名簿》

館(園)名	役職名	委員氏名
でんきの科学館	副館長	三上義弘氏
武豊町歴史民俗資料館	学芸員補	奥川弘成氏
一宮市博物館	学芸員	土本典生氏

昭和63年度

東海地区博物館連絡協議会について

昭和63年度東海地区博物館連絡協議会が6月16日(木)同17日(金)の両日にわたり、名古屋市千種区覚王山通り8-19の「王山会館」を中心に名古屋市美術館・徳川美術館の見学と共に開催されました。以下にその概要を記して報告いたします。

本年度の開催県が愛知県であったため、愛博協では早くより担当実行委員と事務局が中心となって準備を進め、そのため万事にわたり何ら支障もなく終了し一応の成果を得られたと思います。総会では午後1時30分より開催され、まず愛知県博物館協会を代表して県陶磁資料館館長山田五夫氏の歓迎の挨拶の後、来賓としてお招きした日本博物館協会毛利専務理事、愛知県教育委員会の白井社会教育部長、名古屋市教育委員会渡辺文化課長の挨拶が行われ、引き続き表彰に移り、納富常天氏(神奈川県立博物館)、名和秀雄氏(名和昆虫博物館)、尾本嘉一氏(浜松市美術館)に賞状と記念品が授与されました。

この後、議事に入り

- ①昭和62年度事業・決算・監査報告について
 - ②役員改選について
 - ③昭和63年度事業計画・予算(案)について
 - ④昭和64年度開催県について(山梨県)
- ①～③の議事について事務局より説明、審議の後承認され、④については次回開催県である山梨県を代表して山梨県立美術館より挨拶が行われました。

《新役員の名簿》

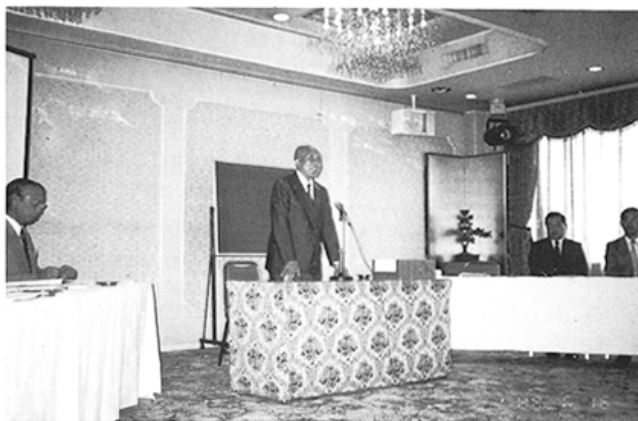
理事	山梨県博物館協会	山梨県立美術館 信玄公宝物館 富士博物館	西川新次氏 野沢公次郎氏 井出常清氏
	神奈川県博物館協会	神奈川県立博物館 横浜市立野毛山動物園 川崎市立日本民家園	加藤整爾氏 宮崎眞吉氏 早野清氏
	岐阜県博物館協会	岐阜県博物館 内藤記念くすり博物館 飛騨民俗館	森崎利光氏 青木充夫氏 田尻英一氏
	静岡県博物館協会	久能山東照宮博物館 東海大学海洋科学博物館 浜松市美術館	松浦國男氏 井上元男氏 小橋準一氏
	愛知県博物館協会	徳川美術館 市立名古屋科学館 愛知県陶磁資料館	徳川義宣氏 岡田博氏 山田五夫氏
監事	山梨県博物館協会	富士吉田市郷土館	梶原力氏
	愛知県博物館協会	名古屋市博物館	浅井岬一氏

総会終了後、午後2時45分より「ミュージアムショップについて」と題して討論会が行われ、丹青総合研究所の佐々木朝登氏の、「欧米に於ける博物館美術館の運営とミュージアムショップについて」の基調報告の後、各県1名ずつの事例発表がなされ、質疑応答も行われました。

午後5時10分からは懇談会に移り、活発な情報交換の後、午後6時半頃第1日目の日程を終了しました。

第2日目は名古屋市美術館、徳川美術館の見学会で、各自による自由見学のあと、徳川美術館内の茶席宝善亭で昼食をとり午後0時40分解散となりました。

(実行委員 岡田芳幸記)



新規加盟館紹介

岡崎市美術館 OKAZAKI CITY ART MUSEUM

所在地 〒444 岡崎市明大寺町字茶園11-3
電話(0564)51-4280

交通 J R岡崎駅及び名鉄東岡崎駅より、J Rバス・名鉄バスにて岡崎警察署前下車、徒歩約3分
沿革 岡崎市美術館は「地方色豊かな美術館を」との要望により、昭和47年8月に開館し、以来、多くの展覧会を通して美術鑑賞の場が提供されています。

日頃はグループ展、団体展等の作品発表の場として、広く市民に親しまれています。



施設 敷地2,585.78㎡(図書館と共用)

鉄筋コンクリート2階建、延面積1,773.63㎡

展示室 1階2室 249.66㎡

展示室 2階2室 380.80㎡

収蔵庫 (第1・2・3室) 231.00㎡

その他 912.17㎡

開館 10:00~18:00

休館日 月曜日、岡崎市市制記念日(7月1日)

年末年始(12月28日~1月4日)

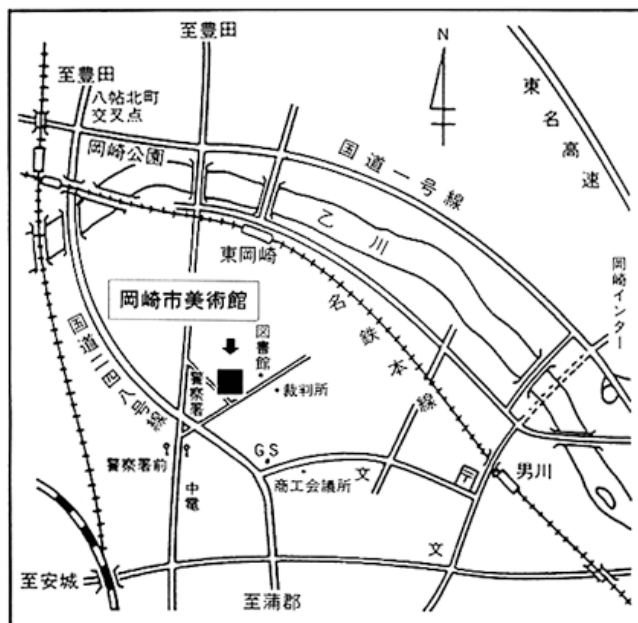
入館料 無料(特別な場合を除く)

特色 ○市民ギャラリーとして美術グループ、団体等へ貸館を行っています。

○年1回新聞社との共催による大型企画展と、館独自の企画展も年3回開催しています。

○美術教育普及としてデッサン教室の開設を行っています。(毎年9月~2月)

○所蔵品は、郷土にゆかりの作家の作品を中心に約680点で、このうち藤井達吉作品は、緋色紙など326点が収蔵されています。



協会加盟館からのお知らせ

愛知県海部郡美和町歴史民俗資料館学芸員募集要項

昭和64年度、新規採用学芸員の募集を次の要項により実施します。

1. 申込期限 昭和63年8月31日(木)
2. 資格要件 ①大学卒業程度以上の学力を有するもの。
②学芸員の資格を有するもの。または、将来学芸員の資格取得を希望するもの。
3. 採用予定人員 若干名
4. 提出書類 ①受験申込書(当方にて用意のもの。)②履歴書 ③健康診断書(公立病院発行のもの。)④住民票 以上各一部。
5. 採用試験 ①学科試験(第一次)昭和63年10月上旬。会場 美和町役場
②口述試験(第二次)昭和63年10月中旬。会場 美和町役場
6. 給与条件 初任給月額 117,900円位(大卒)に諸手当支給(S63.4.1現在)
7. 試験結果発表 昭和63年11月上旬
(個人通知をもって発表とします)
美和町教育委員会社会教育課
☎(052)442-2261

熱田神宮宝物館臨時休館について

熱田神宮宝物館では、収蔵庫内燻蒸のため昭和63年9月24日(日)より同月29日(木)まで臨時休館いたします。

尚、9月30日(金)からは平常展「熱田神宮宝物展」を開催いたしますので御期待下さい。

「愛知の博物館」No.45

発行日 昭和63年7月15日

編集・発行 愛知県博物館協会

〒489 愛知県瀬戸市南山口町234番地

愛知県陶磁資料館内

<0561> 84-7474